

第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展(2015) 日本館展 作家は塩田千春、キュレーターは中野仁詞に決定

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、2015年5月9日(土)から11月22日(日)にかけてヴェネチア(イタリア)にて開催される「第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展」の日本館展示を主催いたします。このたび、日本館の展覧会概要が決定しましたのでお知らせ致します。今後、展示作品の詳細など決定しましたら随時ご案内申し上げます。



《掌の鍵》模型写真
2014
Photo:Sunhi Mang

第56回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 日本館展示 概要

タイトル： 《掌の鍵》 - The Key in the Hand -

作家： 塩田 千春 (しおた ちはる)

キュレーター： 中野 仁詞 (なかの ひとし) 神奈川芸術文化財団学芸員

【会期】： 2015年5月9日(土)～11月22日(日)

【主催】： 国際交流基金

【ウェブサイト】： <http://www.jpf.go.jp/venezia-biennale/art/j/56/index.html>

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 文化事業部欧州・中東・アフリカチーム 大平、小山田

Tel: 03 - 5369 - 6063 Fax: 03 - 5369 - 6038 E-mail: venezia@jpf.go.jp

広報用画像・取材に関するお問い合わせ： 平昌子 (TAIRAMASAKO PRESS OFFICE)

Tel: 070 - 2151 - 4567 Fax: 03 - 3468 - 8367 E-mail: info@tmpress.jp

【作家 略歴】

塩田 千春(しおた ちはる)

1972年、大阪府生まれ。ベルリン在住。

生と死という人間の根源的な問題に向き合い、「生きることは何か」、「存在とは何か」を探求しつつ大規模なインスタレーションを中心に、立体、写真、映像など多様な手法を用いた作品を制作。神奈川県民ホールギャラリーの個展「沈黙から」(2007年)で芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。主な個展に高知県立美術館(13年)、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(12年)、カーサ・アジア(スペイン、12年)、国立国際美術館(08年)など。キエフ国際現代美術ビエンナーレ、瀬戸内国際芸術祭、あいちトリエンナーレ、モスクワビエンナーレ、セビリアビエンナーレ(スペイン)、光州ビエンナーレ(韓国)、横浜トリエンナーレほか国際展の参加多数。文化庁より文化交流使(12年)に任命され、オーストラリアを訪問。

【キュレーター 略歴】

中野 仁詞(なかの ひとし)

1968年、神奈川県生まれ。神奈川芸術文化財団学芸員。

慶應義塾大学大学院美学美術史学専攻前期博士課程修了。

主な企画に、パフォーミング・アーツは、音楽詩劇 生田川物語 能「求塚」にもとづく(創作現代能、2004年、神奈川県立音楽堂)、アルマ・マラーとウィーン世紀末の芸術家たち(音楽・美術、06年、同)、生誕100年ジョン・ケージ せめぎあう時間と空間(音楽・ダンス、11年、神奈川県民ホールギャラリー)。現代美術展では、塩田千春展「沈黙から」(07年、神奈川県民ホールギャラリー)、小金沢健人展「あれとこれのあいだ」(08年、同)、「日常ノ場違い」展(09年、同)、「デザインノ港。」浅葉克己展(09年、10年、同)、泉太郎展「こねる」(10年、同)、「日常ノワケあり」展(11年、同)、さわひらき展「Whirl」(12年、同)、「日常ノオフレコ」展(14年、KAAT神奈川芸術劇場)ほか。芸術資源マネジメント研究所研究員。東海大学非常勤講師。

【ヴェネチア・ビエンナーレ(Biennale di Venezia)について】

ヴェネチア・ビエンナーレは、イタリアの島都市ヴェネチアの市内各所を会場とする芸術の祭典です。1895年に最初の美術展が開かれて以来、100年以上の歴史を刻んでいます。近年、世界各地で美術を中心に、国際的な芸術祭が開催されるようになってきていますが、ヴェネチア・ビエンナーレはそれらのモデル・ケースとなった最も著名な存在です。「ビエンナーレ」とは「2年に一度」を意味するイタリア語で、同様な芸術祭の多くが「トリエンナーレ」や「トリエンナーレ」(3年に一度)と命名されているのは、ヴェネチア・ビエンナーレに範をとったものとされています。現在、美術展、建築展、音楽祭、映画祭、演劇祭などを独立部門として抱えるようになりましたが、そのうち美術展は、最先端の現代美術の動向を俯瞰できる場として、また国別参加方式を採る数少ない国際展として世界の美術界の注目を集めています。

第 56 回ヴェネチア国際美術展 2015 年 5月9日から 11 月22日

総合キュレーター：オクウィ・エンヴェゾー

公式ウェブサイト：<http://www.labiennale.org>

主催者・本事業に関するお問い合わせ：文化事業部欧州・中東・アフリカチーム (担当：大平、小山田)

Tel:03 - 5369 - 6063 Fax: 03 - 5369 - 6038 E-mail: venezia@jpf.go.jp

広報用画像・取材に関するお問い合わせ：平昌子 (TAIRAMASAKO PRESS OFFICE)

Tel: 070 - 2151 - 4567 Fax: 03 - 3468 - 8367 E-mail: info@tmpress.jp